



吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

うきは市立吉井中学校
第 6 号
令和8年5月28日 発行
文責 校長 金子 敬尋

一勝懸命！ みんなが同じ気持ちで一生懸命になった吉井中学校体育祭



吉井中学校第61回体育祭が5月16日（土）に行われました。昨年は雨が降り大変風が強く、大荒れの天気です。体育祭本番が一日延期となつての実施でした。今年は天候に恵まれ練習から体育祭当日まで、天気の心配はほとんどせずに本番を迎えることができました。

さて、体育祭本番ですが、保護者の方も参観しておられたのでお分かりだと思いますが、子どもたちは本当によくがんばってくれました。自分が出場する競技はもちろんですが、友達やブロックが出場する競技の応援、係の仕事、整列や召集されて待っているときの態度、応援テントでの姿、最後の片づけ、どれも感心させられる姿ばかりでした。今年の体育祭のスローガンは「一勝懸命」でした。まさに全員が一生懸命になり、勝利することだけでなく、競技や応援を一生懸命に行うことでブロックや学年で心をつなげることができたのではないのでしょうか。赤・青・黄・紫の各ブロックの子どもたち全員が吉井中学校の生徒として心をつなげて成功させた体育祭だったと思います。講評の最後に、この体育祭でのがんばりが今後の学校生活へとつながっていくことを期待していると伝えました。これからの吉井中学校の子どもたちの成長する姿が楽しみです。

保護者の皆様には、暑い中に子どもたちの応援に来ていただき、ありがとうございました。これからも子どもたちと吉井中学校の応援をどうぞよろしくお願いいたします。



大雨引き渡し訓練 ご協力ありがとうございました

最近では毎年のように過去にはあまり例のない大雨、いわゆる「豪雨」があります。その際、子どもたちだけで下校させるにはあまりにも危険なため、安心安全メールやtetoruで保護者連絡を行い、保護者の方に学校へ迎えに来ていただくようにしています。そのための訓練、「大雨引き渡し訓練」を保護者の方のご協力のもと、5月27日（水）に実施しました。昨年は吉井小学校・福富小学校の2校だけとの同日の訓練でしたが、今年は吉井町内4つ全ての小学校と同日に訓練を行うことができました。そのため、昨年よりも保護者の参加が多く、大変有意義な訓練になりました。

実際に訓練を行ってみると、やはり多くの課題がありました。出入りが限られていることや校内のスペースが狭いこと、400人以上の保護者が迎えに来ること等を考えると、もし豪雨となり実際に引き渡しをすれば、かなりの混乱が予想されます。しかし、子どもたちの安全のため、危険な状態のときは保護者の方に来ていただかなければなりません。混雑することは避けられないかもしれませんが、少しでもスムーズに引き渡しができる時間を短縮できるように、保護者の皆様には決められたルートや決まりを遵守していただき、子どもたちの安全を確保できるようお願いいたします。本番がないに越したことはありませんが、もしもの時は、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

